

ニュースレター 「かけはし」

初夏7月号 第9号 2013年7月30日発行

自動盤専門商社 (株)鈴喜：鈴木佳之です。

しかし暑いですね。自分は夏が大好きです。静岡におりました頃は海も近く、サーフィンをやっておりましたが、埼玉に引っ越してからは、すっかり御無沙汰です。なにかスポーツをやらなければと思っているこの頃です。



自動盤業界の市況

円安を背景に大手企業（メーカー）が業績を回復する中でも、我々の自動盤業界にはなかなか仕事が戻って来ません。

名古屋では自動車の増産にからみ仕事が増え老朽化の設備更新に踏み切る方も一部でおられます。

関東の自動盤屋さんではお忙しい方は限られており厳しい状況が続いております。

全体的に観た場合には景気回復の足音が少し聞こえて来たかと期待していましたが、予想に反し仕事は増えない、見通しも好転しない、厳しい状況が続いているのが実情です。

新規の設備更新に関して補助金申請が話題に上りますが2/3を助成する代わりに、将来税金で納めて下さいと言う前提があり審査基準もかなり厳しい事が見えてきました。

当然ですが事業内容に将来性が見出せない審査の通過も難しく、専門のコンサルタントに依頼をしなくては無理だと言われる方もおられます。

円安に振れて暫く経つ今でも国内の仕事量は全体的には増えておりません。

超円高の時に海外に流れてしまった仕事は簡単に国内には戻らないようです。

後継者のおられない自動盤屋さんには廃業に踏み切る方々もおられ、残念ながら自分には機械の買取のお話を頂戴する事が多くなって来ております。

厳しい状況下ですがエーワン精密の梅原相談役が言われる様に、このまま自動盤屋さんが淘汰されていくなれば、国内産業の大手の受け皿が無くなり、仕事を受ける側が選択する時代が来る！

行列の出来るラーメン屋さんの様に自分たちに仕事をお願いしたくて順番を待っていただく。

そして提供する内容に満足してリピーターとして通っていただく。

お互いにメリットが出せるこんな関係になれば最高ですね。

発行者：(株)鈴喜 鈴木佳之 自動旋盤専門

〒336-0032 埼玉県さいたま市南区四谷 3-14-4

TEL 048-829-7666 E-mail: yoshiyuki@suzukipc.jp

FAX 048-829-7637 HP : http://jidouban.com

携帯 080-1611-1192 (24H 元気に営業中)

※中古機械の買取強化中です！

お気軽にご連絡下さい！



大手企業と中小企業の関係

以前は大手企業の業績が良くなるとこれに追従して関連する中小企業の業績が良くなりました。

「中小企業はジェット機の後輪」機体（大企業）が浮上すると付随して必ず中小企業も上昇してきました。

高度成長期の製造業はこの様な構図でした。中小企業は真面目に頑張っていれば報われて来ました。

この構図が明らかに変りはじめたのが 2002 年からです。

以前は他の会社の仕事をしているとおこられ、「うちの仕事だけしてくれればいい！仕事量は保証するから」と言われ考える余地はありませんでした。今では「うちだけだと先細りますよ。遠慮せずどうぞ他の会社からも仕事も取って来て下さい」と言われ、様変わりしました。

大企業の業績が好転しても中小企業は追従しにくくなりました。

大企業が発注する部品は世界各地に広がりました。コスト・品質・納期に関する我々の魅力が薄くなったのも事実です。

松下電器の協力工場の組織で協栄会という外注さんの集まりがあります。

このグループの皆さんは松下電器に従順、他の会社

の仕事は一切受けない組織でした。

この様な組織の中でもそれぞれの代表は大阪の「あきんど」です。

「裏研」と言って裏で松下電気に頼らない仕事の取り方を研究される方々がおられました。

松下電器が本年度 7500 億円の赤字を計上する中でも一部では元気な外注さんもおられます。

親会社に頼り業績は年々増加している。しかしこれが永遠に続くはずが無い、しかし従業員を路頭に迷わす訳にはいかない。

予想されるリスクを少ない内に認識し、自分達の別な活路を研究する事を怠らない！

現在でも元気な中小企業の方々には裏研に参加された方々が多く、好調な時でも別の視点からも自社を覗いていた様です。

“だれにも媚びず、自由と責任をまっとうする生き方こそが、中小企業家の神髄だ”

これは自分の尊敬する経営者の方の言葉です。

大田区の町工場が 9000 社あった社数が 4000 社に減少してまっている。

従来とは違った視点で自社の魅力を更に磨き、国内の大企業に頼らない選択を迫られていると強く感じております。

ラジオに出演しますよ！

インターネットラジオ・ブルーレディオドットコムに出演します！

先日、収録で浅草橋のスタジオに行って来ました。番組タイトルは「やるなあ！町工場」。

一般的にはあまり知られていないが、技術の粋を尽くして物作りをする町工場。

そこには常に最新の技術で努力を惜しまない技術者が沢山います。

私のお客さんの中にも自分では気が付いていない、すごい技術を持った方々が沢山おられます。

その素晴らしい技術者たちにスポットを当てます。町工場で働く喜びや苦勞を沢山のリスナーに興味を持っていただき、全国の技術者にスポットを当て

紹介していく番組です。

今回の収録ではコマ大戦の埼玉県代表として出場しました長野県の上田市で開催、全国大会のお話をさせていただきました。

出場前の強化合宿ではコマ廻しの特訓をする予定でした。しかし・・・。

夕食も兼ねていましたのでジギスカンとビールに夢中、コマの練習を怠った事が一回戦敗退の要因であった事をラジオで暴露。

初めてのラジオの収録でしたので事前の打ち合わせではとても緊張しました。

話し始めると以外にリラックスして喋る事が出来き、とても楽しい収録でした。



Blue-Radio.com

放送は 8/6(火) PM8:00 放送

※スタジオの収録風景 7/29 収録

出演者：写真右から

(有)氷川工作所：岡崎専務

(株)鈴喜：鈴木佳之

(株)ミナロ：緑川社長

ナビゲーター：羽田詩織

